

令和8年度 事務事業評価シート（1）

[令和7年度事務事業]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	特別支援学校管理運営事業（学務課）			事業番号	038-012
担当部署名	教育委員会事務局	局	学校管理部	部	学務課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画2025	施策との関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育 ～Children's future～	施策	(2)子どもの可能性を伸ばし未来を切り拓く力を育む教育の推進
			有	取組の方向性	④特別支援教育の推進		
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
	堺市SDGs未来都市計画2021-2025	施策との関連	有・無	現状値	—	目標値	—
			有	ゴール	ゴール(4)質の高い教育をみんなに	ターゲット	4.5
			有	取組	特別支援教育の充実		
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
			無	現状値	—	目標値	—
2	関連計画		—				
3	事業開始年度		—	年度	点検対象年度（堺市基本計画2030）	令和 12	年度
4	実施根拠		—				

事業の概要

5	事業の実施主体		本庁				
6	事業の対象		堺市立特別支援学校に通学する児童生徒			対象数	単位
						505	人
7	事業の目的		堺市立特別支援学校に通学する児童生徒の円滑な通学と通学途上の安全確保を図る。				
8	事業内容		堺市立特別支援学校に通学する児童生徒の通学手段を確保するため、運転手及び添乗員付きで送迎バスの借上げを行う。				
	※国・府の基準より上回って実施した内容		—				
9	主な支出先		バス運行事業者				
10	公民連携・協働事業		—				

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標	単位		実績		目標	目標
	送迎バスの借上げ台数	台		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和12年度
			目標値	27	28	32	33
			実績値	27	28		
	達成率	100%	100%				
当該指標を選定した理由		事業の実施状況を直接的に確認できる数値であるため。					
目標値の設定根拠・算出方法		堺市立特別支援学校在籍の児童生徒数に基づき算出した借上げバス台数。					
12	活動指標	単位		実績		目標	
	送迎バスの運行により安全に通学できた児童生徒数	人		令和6年度	令和7年度	令和8年度	
			目標値	475	502	505	
			実績値	475	502		
	達成率	100%	100%				
当該指標を選定した理由		堺市立特別支援学校に通学する児童生徒の通学途上における安全確保という事業趣旨を反映した数値であるため。					
目標値の設定根拠・算出方法		堺市立特別支援学校在籍の児童生徒数。					

令和8年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	特別支援学校管理運営事業（学務課）	事業番号	038-012
-------	-------------------	------	---------

Ⅲ. 投入量														
事業コスト														
※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）														
13	財 源 内 訳	項 目	令和5年度		令和6年度		令和7年度			令和8年度				
			決算		決算		当初予算		決算		当初予算			
		事業費（a）	226,799		418,954		464,509		464,285		552,887			
		国支出金	13,135		0		0		0		0			
		府支出金	0		0		0		0		0			
		市債	0		0		0		0		0			
		その他（ ）	0		0		0		0		0			
		受益者負担金(使用料、手数料等)	0		0		0		0		0			
		一般財源	213,664		418,954		464,509		464,285		552,887			
		14	人件費（b）	3,240		3,240		3,360		3,360		3,480		
15	年間経費（c）=(a)+(b)	230,039		422,194		467,869		467,645		556,367				
事業費の内訳														
（単位：千円）														
16	事 業 費 内 訳	項 目	年度		事業費	うち 一般財源	項 目	年度		事業費	うち 一般財源			
		自動車借上料（枠外）	R7	決算	464,285	464,285		R7	決算					
			R8	予算	552,887	552,887		R8	予算					
			R7	決算				R7	決算					
			R8	予算				R8	予算					
			R7	決算				R7	決算					
			R8	予算				R8	予算					
			R7	決算				R7	決算					
			R8	予算				R8	予算					
			R7	決算				R7	決算					
R8	予算				R8	予算								
17	単 位 当 た り 経 費	区 分	単位		令和6年度			令和7年度						
		①	送迎バス、タクシーの運行により安全に通学できた児童生徒数		人		475		502					
		②	上記①にかかる年間経費		千円		422,194		467,645					
		③	単位当たり経費（②÷①×1,000円）		円/単位		888,830		931,564					
		算出についての説明等												
Ⅳ. 事業の効率性														
単位当たり経費														
17	単 位 当 た り 経 費	区 分	単位		令和6年度			令和7年度						
		①	送迎バス、タクシーの運行により安全に通学できた児童生徒数		人		475		502					
		②	上記①にかかる年間経費		千円		422,194		467,645					
		③	単位当たり経費（②÷①×1,000円）		円/単位		888,830		931,564					
		算出についての説明等												
Ⅴ. 評価														
費用対効果に係る所見														
18	費 用 対 効 果 に 係 る 所 見	■ 支援学校を設置している政令市において同様の業務を実施しており、民間業者に委託することで、費用を抑制できている。 （職員で送迎バス28台を運行する場合、人件費が403,200千円増となり事業費を上回る。）												
		■ 送迎バス28コースの運行及び、送迎タクシーの運行をしたことで、目標が達成できており、効果が得られている。												
		KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）												
		19	通 学 手 段 の 確 保 が 必 要 な 児 童 生 徒 を 全 て 送 迎 す る こ と が で き た た め 、 児 童 生 徒 の 円 滑 な 通 学 と 通 学 途 上 の 安 全 確 保 に 寄 与 し た 。											
		20	令 和 3 年 度 か ら の 実 績 等 を 踏 ま え た 事 業 の 必 要 性 ・ 有 効 性 に 係 る 所 見	（前年度の事務事業評価で点検対象年度を令和7年度とした事業のみ記載）										
				必 要 性	■ 高い	支援学校への通学における児童生徒の安全確保と円滑な通学をはかるためには、バス等で送迎を行うことが必要かつ有効であることから、引き続き事業を継続する必要がある。								
					□ 低い									
有 効 性	■ 高い													
	□ 低い													